

1490nmと1550nmの多重回線波長を分離する

フィルタ付SCアダプタ 180-FSC

- 多重回線波長1490nmと1550nmを分離し測定ができます
- レバーで簡単にフィルタを切り替え波長を分離します
- 1490nmと1550nmのフィルタ付光コネクタが不要です
- お手元の **photom** 製品の光パワーメータに使えます



フィルタ付SCアダプタ
180-FSC

Model 212B

設定波長	1490nm	OPEN	1550nm
波長範囲	1490±10nm	—	1555±5nm
挿入損失 ^{※1}	Typ. 0.25dB	約 0.1dB	Typ. 0.10dB ^{※2}
使用環境	温度 -10℃～50℃、湿度 RH80%以下		
寸法・質量	22.5mm(W)X20mm(D)X19(H), 15g		
適合光コネクタ ^{※3}	SC 形コネクタ、PC フェルール(φ 2.5) SM ファイバ 10/125		
適合光パワーメータ ^{※4}	Photom 製光パワーメータ 212B、213B、216		

- 【注意】
- ※1 挿入損失は保証値ではありません。光源の種類によって値が異なります。
 - ※2 波長範囲より長波長 1625nm や 1650nm などの光は透過しますが、挿入損失は保証しません。
 - ※3 斜め研磨フェルールを使用すると挿入損失が大きくなります。
 - ※4 光パワーメータ 219 と 260 は使用できません。

今までのアダプタで測定すると【例】

多重回線の 1490nm 約-15dBm と
1550nm 約-11dBm が合波されて



どちらの波長も実際の値より大きくなります

180-FSC で測定すると【例】

多重回線の 1490nm 約-15dBm と 1550nm 約-11dBm が



レバーを切り替えるだけで多重回線波長を分離し
正確な測定が簡単にできます

こんな場所で使えます

FTTHの開通工事に！ 保守点検に！ 伝送システム評価に！

グレイテクノス株式会社

〒110-0005 東京都台東区上野 1-6-5 小島ビル 2F
TEL 03-5807-6081 FAX.03-5807-6082

URL. <http://www.graytechnos.com/>
E-mail. customer@graytechnos.com